

# FROM HAND TO HAND

## 手から手へ展

絵本作家から子どもたちへ 3.11後のメッセージ

今、私たちは子どもたちのあしたになにを約束できるだろうか？  
今、私たちは子どもたちのあしたになにを届けることができるだろうか？  
世界から、日本から  
絵本作家たちが寄せる希望のメッセージ。  
まだ間に合うかもしれない。  
子どもたちの笑い声がいつまでも、  
この大地に、この空に響きますように！



2014年6月13日(金)-7月13日(日)

会場:伊達市梁川美術館 市民ギャラリー2F

○開館時間 9:30~17:00(最終入館16:30) ○休館日 月曜日(祝日・振替休日の場合は次の平日)

特別  
展示

ライブペインティングによる共同作品「絵本作家たちのゲルニカ」  
あべ弘士、ススキコージ、降矢奈々、ベテル・ウフナール、松成真理子、ミハエル・ゾーヴァ

伊達市梁川美術館  
Yanagawa Museum Of Art

〒960-0782 福島県伊達市梁川町字中町10

TEL:024-527-2656 FAX:024-573-1990

<http://www.city.date.fukushima.jp/site/y-museum/>

主催:伊達市梁川美術館/共催:手から手へ実行委員会、日本国際児童図書評議会(JBBY)/後援:福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、絵本学会、スロバキア共和国大使館、スロバキア郵政/協力:ちひろ美術館/協賛:あすなる書房、岩崎書店、岩波書店、借成社、金の星社、くもん出版、クランママ社、クレヨンハウス、講談社、俊成出版、朔北社、集英社、小学館、鈴木出版、セーラー出版、大日本図書、チャイルド本社、童心社、西村書店、のら書店、BL出版、福音館書店、フレーベル館、PHP研究所、フロンズ新社、文楽堂、文研出版、ポプラ社、ほるぶ出版、マイティブック、光村教育図書、共同印刷、愛企画センター、絵本の家、ギャラリービプリオ、講談社フェーマススクールズ、こどもの本専門店エルマー、子どもの本屋ビビン、日本文化センター・Amsterdam、文化カラー印刷

# FROM HAND TO HAND 手から手へ展

絵本作家から子どもたちへ 3.11後のメッセージ

「手から手へ展」公式サイト  
<http://handtohand311.org>



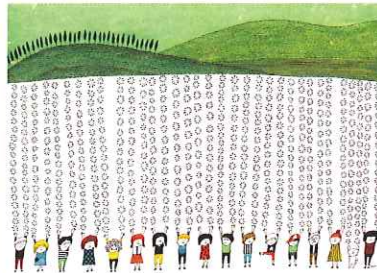
「手から手へ展」は、日本の絵本作家たちが中心となり、「3.11後の世界から私たちの未来を考える」というテーマで世界の仲間たちに呼びかけて作品を募った展覧会です。震災1年後の2012年3月から、最初の呼びかけで集まった56人の作品が、イタリアのポローニャを皮切りにヨーロッパ5か国を巡回し、想いを届けてきました。2013年、新たな呼びかけに答えて、さらに多くの絵本作家が加わり、総勢7か国110人の作品が集結。未来を生きる子どもたちへの想いをこめた作品をご覧ください。



ミハエル・ゾーヴァ「核融合するイモムシ家族一家」2011年



降矢奈々「内部被曝」2012年



のだよしこ「そこにむけて」2012年



大畑いくの「No Nukes」2012年

出品作家(110人) あおきひろえ、青山友美、あべ弘士、荒井良二、アンヴィル奈宝子、飯野和好、石井聖佑、石田菜々子、市居みか、伊藤秀男、いとうひろし、いまいあやの、いまきみち、いわむらかずお、植田真、おーなり由子、大畑いくの、岡田千晶、おくはらゆめ、梶浦聖子、片山健、かとうまふみ、きたむらさとし、きたやまようこ、久保貴之、黒田征太郎、小柏香、児島なおみ、小林敏也、こみねゆら、酒井駒子、坂田季代子、ささめやゆき、篠原晴美、スズキコージ、そのだえり、瀧根進史、武田美穂、高島純、高島那生、田島征三、田島征彦、たしろちさと、田畑精一、たなか鮎子、田中清代、垂石真子、たんじあきこ、tupera tupera(亀山達矢・中川敦子)、出久根育、どいかや、洞野志保、長野ヒデ子、西村繁男、のだよしこ、長谷川義史、はたこうしろう、浜田桂子、早川純子、ふしはらのじこ、藤本将、降矢奈々、降矢洋子、堀川理万子、松成真理子、松本春野、三浦太郎、宮沢ゆかり、村上康成、八木民子、山内ふじ江、山田真奈未、山福朱実、山本孝、和歌山静子、渡辺美智雄、渡邊智子、内田麟太郎、木坂涼、富安陽子/イゴル・ピアチカ、カタリーナ・スランコヴァー、ジョルト・ルカーチ、ダーヴィト・ウルシニ、ノエミ・ラーツォヴァー、ペテル・ウフナル、ペテル・ソイカ、マルティナ・マトロヴィチョヴァー、マレク・オルマンジーク、ミロスラウ・レギトコ、ユライ・マルチシュカ、ユリア・ピアチコヴァー、リュボスラウ・パリオ(スロバキア)/ヴァレリア・ヴァレンツァ、ヴィットリア・ファッキーニ、ダヴィデ・ロンガレッティ&田隅真由子、フィリップ・ジョルダーノ(イタリア)/ミハエル・ゾーヴァ(ドイツ)/クラス・フェルブランケ、トム・スコンオーヘ、ヒド・ファン・ヘネヒテン(ベルギー)/アレックス・デ・ウォルフ、イヴォンス・ヤハテンベルフ、ハリエット・ヴァン・レーク、ヒッチ・スパー、ヨーケ・ファン・レーウエン、ワウター・ヴァン・レーク(オランダ)/アーサー・ピナード(アメリカ)

## 関連イベント

6/13(金)	オープニングセレモニー	9:50~
6/15(日)	読み聞かせ会 (梁川読み聞かせサークル)	10:00~11:00
6/20(金)	降矢奈々氏によるギャラリートーク (絵本作家 手から手へ実行委員会代表)	14:00~15:00
7/6(日)	読み聞かせ会 (NPO法人夢ネットワーク)	10:30~11:30
会期中	希望者によるワークショップ	毎日開催

※参加には当館の入館料が必要です。内容や時間に変更する可能性があります。お問合せは、伊達市梁川美術館まで。

## 伊達市梁川美術館 Yanagawa Museum Of Art

〒960-0782

福島県伊達市梁川町字中町10

TEL:024-527-2656

FAX:024-573-1990

<http://www.city.date.fukushima.jp/site/y-museum/>

入館料：一般(高校生以上)=500円 中学生以下=無料

※チラシ持参=100円引き(1枚に付き3人まで) ※ファミリー料金=中学生以下同伴の保護者は300円 ※リピーター料金(前回の入場券提示)=300円引き ※団体料金(20人以上)=100円引き ※障害のある方とその付添者1人は無料です(手帳等をご提示ください) ※割引の併用はできません ※20人以上の団体、バス駐車場利用の場合は事前にお申し込みください。

### 交通アクセス

○阿武隈急行線「梁川」駅、または「やながわ希望の森公園前」駅徒歩20分  
 ○福島交通バス「梁川 中町」バス停徒歩2分 ○東北自動車道国見ICから車15分  
 ◆駐車場:当館南側のお客専用駐車場をご利用いただけます。満車の場合、梁川中央交流館駐車場をご利用下さい。

